授業計画（シラバス）

■科　目	歯科衛生士概論	■講師名	清水　秀子

Ⅱ部１学年	中期	１５コマ（1ｺﾏ 90 分授業）	総時間 30 時間	講義 2 単位

■学習概要

全身の健康維持のため口腔の健康の重要性が広く認知される中での歯科衛生学の全体像を理解する。
歯科衛生士の役割と法的位置づけ、専門職としての自覚・心構え、医療倫理を理解する。

■授業目的、到達目標

倫理的視点かつ科学的な裏づけをもって歯科衛生活動を行うために必要な専門知識、態度を身につける。また歯科衛生士として保健、医療、福祉に関わる意義を理解する。

■授業方法

パワーポイントを使用しての講義、グループワーク

■教科書（書籍名・出版社）

歯科衛生学シリーズ／歯科衛生学総論　　医歯薬出版
歯科衛生学シリーズ／保健・医療・福祉の制度　　医歯薬出版

■成績評価・講義上の注意

定期試験、出席状況、提出物、小テストの総合評価

■実務経験

歯科医院での歯科衛生士業務経験と、歯科医療機器メーカーでの勤務経験を持つ。
歯科衛生士として必要な知識と心構えを身につけることを目指す。

■授業計画（講義の流れ）

1	歯科衛生の歴史と現況
2	歯科衛生士と法律①（歯科衛生士法）
3	歯科衛生士と法律②（歯科衛生士業務と義務）
4	歯科衛生士と法律③歯科衛生士免許
5	歯科衛生士と法律④関連する法律
6	歯科衛生士の役割
7	安全管理・リスクマネジメント
8	感染予防対策
9	歯科衛生の考え方～科学的思考～①
10	歯科衛生の考え方～科学的思考～②
11	歯科衛生過程①
12	歯科衛生過程②（グループワーク）
13	医療倫理
14	歯科衛生士の活動と組織
15	定期試験、解答解説